

福山大会の概要

大会名称

第20回世界バラ会議福山大会
(The WFRS 20th World Rose Convention in Fukuyama)

開催時期(想定)

- プレツアーバー
大会前／5日～6日間
- 本会議
2024年5月(7日間)／講義・ばら園視察・交流行事・各種委員会ほか
- ポストツアーバー
大会後／6日～7日間

登録参加者想定数(参加国・地域数)

約40か国・地域から約600～700人



Welcome to
Fukuyama
in Japan 2024

世界バラ会議 福山大会 基本方針

概要版

ロードマップ

項目	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
世界バラ会議	世界大会			アデレード大会 (オーストラリア)			福山大会 (日本)
	地域大会	南陽大会(中国) コルカタ大会(インド)	ブリュッセル大会 (ベルギー)				
福山市イベント		全国都市緑化 ひろしまフェア		福山城築城400年 記念事業		ばら制定都市会議 (ばらサミット)	
大会計画・準備	世界バラ会連合・日本ばら会との連携						
	基本計画策定	実施計画策定 (大会プログラム・警備救護計画等含む)	実施運営マニュアル策定				
市民参加	ロゴマーク制作・決定						
	市民参加の場の創出・大会記念ばら作出検討・交流機会創出準備・実施(市内小学校国際交流など)・関連イベント・プレイベント						
広報PR	広報活動等						
大会ボランティア		大会ボランティア システム構築	募集開始 随時受付	随時受付／研修	研修／説明会開催	事前 説明会	
スポンサーシップ	スポンサー、大会パートナー						
環境整備 インバウンドインフラ	環境整備計画、設計、工事、既存施設の改修						

2019年(平成31年)3月

世界バラ会議福山大会準備委員会



2024年 第20回世界バラ会議福山大会 開催!

戦後の復興とともに、市民の手によって「100万本のばらのまち」を築き上げてきた福山市。60年以上に及ぶばらのまちづくりやローズマインド（思いやり・優しさ・助け合いの心）を大切に育む取組が世界に認められ、2024年5月、福山市で「第20回世界バラ会議福山大会」を開催します。

世界バラ会議は、世界40か国が加盟する「世界バラ会連合」が開催する世界最大のばらの国際会議です。
この大会を契機に、福山のブランド力の向上や市民が主役のばらのまちづくりの更なる発展をめざします。

福山大会のテーマ



Roses for the Future

～福山からはじまる、新しい未来～



見る人の心を癒やし、笑顔をもたらすばらの力と互いを思いやり、助け合う心を大切にする市民の力で、
まちと市民が後世まで輝き続ける福山とばらの新たな未来を切り拓いていきます。

福山大会の開催コンセプト

まち全体に「ばら」が咲き誇る福山から、ばらの新たな可能性が感じられ、人々の心に残る大会に

みんなで創る／

準備段階から多くの人が関わり、参加する
ローズマインドを大切にした
おもてなしの心あふれる大会に

みんなで盛り上げる／

オール福山で盛り上げ市内外に
大会ムーブメントを巻き起こす

みんなで輝く／

福山の地域資源であるばらの可能性
の発信や福山の魅力の創出、
観光客の受入れ環境の整備

福山大会のレガシー*

大会の開催により福山にレガシーを生み出し、大会後も発展し輝き続ける福山へ

レガシー①

世界的なプロジェクトへの 参画と国際都市福山の実現

- 国際交流を通して、多文化共生を尊重する意識を育てる
- 大会の成功的経験や人々の交流、活躍そのものが財産に

レガシー②

ばらのまち福山の 観光や産業の振興

- ばらの価値の向上とばらを体感できる環境の整備
- 国際大会のノウハウの蓄積による海外からの訪問者の受け入れや国際会議等の誘致の推進
- 福山の魅力の国内外への発信による観光・産業の振興

レガシー③

「新しい協働」の形から、 市民が誇れるばらのまち福山に

- 「ばらと言えば、福山」と呼ばれるブランド力の向上
- 協働によるばらのまちづくりの取組が国内外から認知され、市民の福山に対する誇りと愛着の高まりへ